

宮地小だより

12月

「み」みんななかよく 「や」 やいとげよう最後まで 「じ」 自分からすすんでがんばる宮地っ子

文責
八代市立宮地小学校
校長 嶋村 立馬

行事ごとに成長した2学期でした!!

長かった2学期もあっという間に過ぎ、いよいよ金曜日が終業式となりました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まらなかった8月からスタートした2学期でしたが、それぞれの学年でみんな楽しく行事に取り組んでくれて、一人一人の成長した姿を見ることができました。修学旅行、集団宿泊教室、社会科見学、発表会、持久走大会と、それぞれの行事で子どもたちは成長した姿を見せてくれました。子どもたちが見せてくれた前向きな姿勢、とてもうれしかったです。

来週から、子どもたちみんなが楽しみにしている冬休み、年末の霧田気も相まって、うきうきする気持ちでいっぱいのことともいます。終業式では、子どもたちに、家族のみなさんへの感謝の気持ちの気持ちを持ってほしいこと、そしてその気持ちをお手伝いで表してほしいことを伝えています。一人一人が、自分たちを支えてくれる家族や周囲の人たちへの感謝の気持ちを持ち、周囲の人の気持ちを考えて行動できる思いやりのある人に育ててほしいと願っています。

児童のみなさん、楽しい冬休みを過ごしてくださいね。



行ってきました あしきた集団宿泊教室

5年生は、12月9日(木)から10日(金)にかけて、あしきた青少年の家に集団宿泊教室に行ってきました。ご協力いただきました保護者の皆さん、ありがとうございました。当初は、9月の初旬に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大していた時期でしたので、12月に延期していました。さむい時期の活動なので、風邪を引かないか心配していたのですが、みんな元気そうに活動していました。私は夜に行われたナイトハイクと就寝までの活動を見に行きました。ナイトハイクで、怖さに泣いてしまった子にみんなが寄り添い、ゴール地点まで歩く姿、宿舎で普段とは違う環境にはしゃいでいる姿、班長としてみんなをまとめて張り切る姿、子どもたちがそれぞれ楽しみながらもがんばる姿を見ることができて、とてもうれしかったです。きっとみんなの絆が深まった集団宿泊になったことと思います。準備からご協力いただきました5年生の保護者の皆様、本当にお世話になりました。



がんばりました持久走大会!!

12月21日(火)絶好のコンディションの中、宮地小学校の持久走大会を開催することができました。大会までの2週間、全ての学年で、練習から一生懸命にゴールをめざす姿が見られていました。当日は気温も下がらず、とてもいい状況で大会を開くことができました。子どもたちががんばる姿、とてもかっこいいと思いました。様々なことに無理とあきらめてしまう風潮がある昨今、持久走大会のように、自分に挑戦するような機会はとても大切だと感じています。そして、何かに一生懸命に取り組むことがとてもかっこいいことなんだと、子どもたちには感じてほしいと思っています。一生懸命にゴールをめざした子どもたち、とてもすてきでした。

保護者、ご家族の皆様には、練習のときから沿道で声援を送っていただきました。大会当日には、多くの皆様に応援いただきました。本当にありがとうございました。



登下校の見守り、ありがとうございます

今年、小学生が登下校中に交通事故に巻き込まれる報道が多かった年でした。そのたびに、心が痛み、子どもたちの事故防止への思いを強くしています。

宮地小学校の校区は、登下校中の子どもたちが、多くの場所で道路を横断しなければならず、特に朝、車両が多い登校時間が心配されますので、保護者のみなさん、地域のみなさんが、子どもたちの登校を見守っていただいていること、とてもありがたく思っています。交通事故に気をつける安全に関する学習は、学校でも定期的に行っていきます。そして、いつも見守っていただいているみなさんへの感謝を子どもたちにも伝えていきたいと思っています。ありがとうございます。